

# 研究発表プログラム

第1日目 6月22日(土)

- 8:45～ 開場(受付開始) (◎代表研究者)  
ポスター(◆P001～◆P061) 掲示作業
- 9:40～ 9:50 学長挨拶 帝京大学理事長・学長 冲永佳史
- 9:50～ 9:55 開会挨拶 第41回大会実行委員長 鈴木 稔(帝京大学)

## セッションI

座長：大西智洋(大西漆芸修復スタジオ)、島津美子(国立歴史民俗博物館)

- 10:00～10:20 文化財修理における鉄黒漆の利用開始時期  
◎岡田文男(京都造形芸術大学)、北川美穂(京都府立大学)
- 10:20～10:40 国宝三十帖冊子(仁和寺蔵) 巻紐の構造の解明  
◎高木たまき(京都工芸繊維大学)、朝川美幸(仁和寺)、多田牧子((株) テクスト)
- 10:40～11:00 非破壊調査による藕糸織仏画中の繊維同定の試み  
◎大橋有佳(九州国立博物館)、富岡優子(北九州市立自然史・歴史博物館)、  
志賀智史(九州国立博物館)、木川りか(九州国立博物館)、松井和幸(北九州市立自然史・歴史博物館)
- 11:00～11:10 10分休憩

## セッションII

座長：赤田昌倫(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、加藤和歳(九州歴史資料館)

- 11:10～11:30 非破壊分析による鉄製自在海老置物の内部構造と制作技術の解明  
◎田中眞奈子(昭和女子大学)、星野真人((公財)高輝度光科学研究センター)、  
上杉健太郎((公財)高輝度光科学研究センター)、八木直人((公財)高輝度光科学研究センター)、  
工藤湖太郎(東京藝術大学)、布山浩司(東京藝術大学)、原田一敏(東京藝術大学)、  
宮廻正明(東京藝術大学)
- 11:30～11:50 東海大学文明研究所蔵アンデス・コレクションの土製楽器の  
X線CTスキャンから広がる研究 ―学内文化財の修復保存活動から研究へ―  
◎山花京子(東海大学)、喜多理王(東海大学)、樋谷和義(東海大学)、  
栗野若枝(東海大学イメージング研究センター)、佐々木海渡(東海大学マイクロ・ナノ研究開発センター)、  
大内信之介(東海大学)、岩井雄一朗(東海大学)、小能治子(東海大学)
- 11:50～12:10 特別展「快慶」に伴うX線CTによる快慶作品の新知見  
◎鳥越俊行(奈良国立博物館)、岩田茂樹(奈良国立博物館)、岩井共二(奈良国立博物館)、  
山口隆介(奈良国立博物館)、安藤真理子(奈良国立博物館)
- 12:10～13:10 昼休憩
- 13:10～14:10 ポスターセッション
- 14:10～14:20 10分休憩

## セッションIII

座長：秋山純子(九州国立博物館)、中村力也(宮内庁正倉院事務所)

- 14:20～14:40 楮紙の湿潤強さへの柔細胞の影響  
◎韓 知佑(東京藝術大学大学院)、稲葉政満(東京藝術大学大学院)
- 14:40～15:00 本紙／肌裏紙／環境間の物質動態劣化機構の解明：懸垂法とチューブ法を用いた  
加速劣化挙動の比較  
◎LEE KANG(日本学術振興会／筑波大学)、江前敏晴(筑波大学)、稲葉政満(東京藝術大学)

- 15:00～15:20 画絹の物性に及ぼす断面形状・殺蛹方法の影響 —大和文華館所蔵作品調査データ含めて—  
 ◎早川典子(東京文化財研究所)、岡部迪子(東京文化財研究所)、  
 濱田 翠(埼玉県立歴史と民俗の博物館)、山府木 碧(東京文化財研究所)、  
 菊池理予(東京文化財研究所)、古川攝一(大和文華館)、秋本賀子(勝山織物(株))、  
 志村 明(勝山織物(株))

15:20～15:30 10分休憩

#### セッションⅣ

座長：池田和彦(国宝修理装演師連盟)、岡 岩太郎((株)岡墨光堂)

- 15:30～15:50 三次元形状計測システムを用いた絵画クリーニングの安全性評価  
 ◎松田泰典(東洋美術学校)、眞田 彩(東洋美術学校)、小野慎之介(東洋美術学校)
- 15:50～16:10 石造文化財を構成する軽石凝灰岩のスレーキングによる劣化と保存強化処理に関する研究  
 ◎荒木徳人(東北芸術工科大学)、米村祥央(東北芸術工科大学)、石崎武志(東北芸術工科大学)
- 16:10～16:30 仏像彫刻修復における修復素材としての極薄典具帖紙使用の可能性  
 —静岡市柴屋寺蔵 今川氏親坐像その他を例として—  
 ◎牧野隆夫(吉備文化財修復所)、佐藤健彦(吉備文化財修復所)、西巻彩子(吉備文化財修復所)、  
 藤堂美蘭(吉備文化財修復所)、尾立和則(東洋絵画修復家)、鎮西寛旨(ひだか和紙(有))
- 16:30～16:40 10分休憩

#### セッションⅤ

座長：中村晋也(金沢学院大学)、藤澤 明(帝京大学)

- 16:40～17:00 中国広西チワン族自治区、世界遺産「花山岩画」の保存  
 ◎西浦忠輝(国土館大学)、澤田正昭(東北芸術工科大学)、石崎武志(東北芸術工科大学)、  
 高見雅三(道総研地質研究所)、長峯朱里(東北芸術工科大学)、杜 曉帆(復旦大学)、  
 王 金華(復旦大学)、杜 之岩(京都大学)
- 17:00～17:20 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおけるX線調査によるツタンカーメン王の  
 戦車とベッドの木組み構造の把握と予防的保存の提案  
 ◎岡田 靖((一社)木文研)、松島朝秀(高知大学)、栗本康司(秋田県立大学)、大山幹成(東北大学)、  
 河合 望(金沢大学)、足立収一((一社)木文研)、  
 ハナン・エルアジズ(大エジプト博物館保存修復センター)、  
 エルアジズ・アハメッド・タレク(大エジプト博物館保存修復センター)、  
 モハメッド・モハメッド・ムスタファ(大エジプト博物館保存修復センター)、  
 ソマイヤ・ムハンマッド(大エジプト博物館保存修復センター)、  
 ジラン・ガマル(大エジプト博物館保存修復センター)、  
 イブラヒム・アハメッド・アブドラブ(大エジプト博物館保存修復センター)、  
 フセイン・カマル(大エジプト博物館保存修復センター)
- 17:20～17:40 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおける古王国マスタバ出土壁画  
 Ini-Sneferu-Ishtef のマルチスペクトルイメージングを用いた調査  
 ◎成田朱美(愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所)、  
 アハマト・アブドラボ(大エジプト博物館保存修復センター)、谷口陽子(筑波大学)、  
 増田久美(増田絵画修復工房)、古賀路子(絵画修復家)、高橋香里(東京藝術大学)、  
 マンスール・サイド(大エジプト博物館保存修復センター)、  
 シェハタ・ムスタファ(大エジプト博物館保存修復センター)、  
 西坂朗子(東日本国際大学)、フセイン・カマル(大エジプト博物館保存修復センター)

- 17:40～18:00 正しい保存修復のアプローチとは何か？—英国での羊皮紙コンサベーションを例に  
◎内田夕貴（英国ノーフォーク公文書館）
- 15:20～18:20 ポスター撤去作業
- 18:30～20:30 懇親会

**第2日目 6月23日（日）**

- 8:45～ 開場（受付開始）  
ポスター（◇ P062～◇ P122）掲示作業

**セッションⅥ**

座長：相澤邦彦（金沢 21 世紀美術館）、荒井 経（東京藝術大学）

- 10:00～10:20 文化財庭園の本質的価値を生かした育成管理—名勝無鄰庵庭園の修復剪定技術を中心に  
◎加藤友規（植彌加藤造園（株）／京都造形芸術大学大学院）、阪上富男（植彌加藤造園（株））、  
出口健太（植彌加藤造園（株））
- 10:20～10:40 地域文化資源の再生と活用—北斎大だるま絵復元プロジェクト—  
◎阪野智啓（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、津田卓子（名古屋市博物館）、  
藤田哲也（愛知県立芸術大学）、磯谷明子（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、  
安井彩子（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）、  
齋藤晴香（愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所）
- 10:40～11:00 現代アートの展覧会に組み込むことによる文化財保存修復の教育普及：  
「山形ビエンナーレ 2018」における企画展「現代山形考：修復は可能か？—地域・地方・  
日本」を事例として  
◎宮本晶朗（（株）文化財マネージメント）、大山龍顕（東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター）、  
井戸博章（東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター）、三瀬夏之介（東北芸術工科大学）、  
アイハラケンジ（東北芸術工科大学）、三浦晴子（halken LLP）、阿部麻衣子（（株）文化財マネージメント）
- 11:00～11:10 10分休憩
- 11:10～12:10 総会
- 12:10～13:10 昼休憩
- 13:10～14:10 ポスターセッション
- 14:10～14:20 10分休憩

**セッションⅦ**

座長：日高真吾（国立民族学博物館）、和田 浩（東京国立博物館）

- 14:20～14:40 乾燥処理した水損資料の揮発成分特性について—課題と対策—  
◎及川 規（東北歴史博物館）、芳賀文絵（東北歴史博物館）、森谷 朱（東北歴史博物館）、  
松井敏也（筑波大学）、松下正和（神戸大学）、天野真志（国立歴史民俗博物館）、安田容子（東北大学）
- 14:40～15:00 被災した学校アーカイブズの特성에応じた応急処置の選別基準に関する検討  
—平成 29 年 7 月九州北部豪雨による被災資料を事例として—  
◎加藤和歳（九州歴史資料館）、國生知子（甘木歴史資料館）、川端正夫（朝倉市教育委員会）、  
乙藤 慎（朝倉市教育委員会）

15:00～15:20 大規模災害にどう備えるか：アメリカでの HENTF の試み ―官民・業種の壁を越えて  
◎日沖和子 (ハワイ大学マノア校ハミルトン図書館)

15:20～15:30 10分休憩

#### セッションⅧ

座長：間舘 創 (国立文化財機構)、吉田直人 (国立文化財機構)

15:30～15:50 正倉院正倉内の温度分布と生物生息状況  
◎高畑 誠 (宮内庁正倉院事務所)、中村力也 (宮内庁正倉院事務所)

15:50～16:10 天草市・アンモナイト館における緑色生物の制御  
◎朽津信明 (東京文化財研究所)、森井順之 (東京文化財研究所)、柳沼由可子 (東京文化財研究所)、  
廣瀬浩司 (天草市立御所浦白亜紀資料館)

16:10～16:15 閉会挨拶 文化財保存修復学会理事長 三浦定俊

15:20～16:30 ポスター撤去作業

# ポスターセッション

第1日目 6月22日(土)

(◎代表研究者)

- ◆ P001 尾張七宝の名工・塚本貝助家伝来の七宝釉薬に関する研究  
◎高橋佳久(東京学芸大学)、新免歳靖(東京学芸大学)、  
武藤夕佳里(京都造形芸術大学日本庭園・歴史遺産研究センター)、小林弘昌(あま市七宝焼アートヴィレッジ)、  
二宮修治(東京学芸大学)
- ◆ P002 博多遺跡群出土ガラス容器片の科学調査 ―吹きガラスに着目して―  
◎降幡順子(京都国立博物館)、比佐陽一郎(福岡市埋蔵文化財センター)、井上暁子(東海大学)、  
齋藤 努(国立歴史民俗博物館)
- ◆ P003 山脇抱玄《聴雨》における亜鉛華を使用した彩色技法  
◎高林弘実(京都市立芸術大学)、王 杰(京都市立芸術大学)、東郷有里(京都市立芸術大学)、  
林 静佳(京都市立芸術大学)、日野沙耶(京都市立芸術大学)、李 東芹(京都市立芸術大学)、  
酒井十詩恵(京都市立芸術大学)、橋 凜(京都市立芸術大学)、柴田晶子(京都市立芸術大学)、  
岡田真輝(京都市立芸術大学)、竹浪 遠(京都市立芸術大学)、紀 芝蓮(京都市立芸術大学)
- ◆ P004 木島櫻谷遺品岩絵具の色と化学組成  
◎高林弘実(京都市立芸術大学)、紀 芝蓮(京都市立芸術大学)、  
田口 肇((地独)京都市産業技術研究所)、島村哲朗((地独)京都市産業技術研究所)
- ◆ P005 明治44年京都市立絵画専門学校卒業作品に使用された彩色材料  
◎紀 芝蓮(京都市立芸術大学)、高林弘実(京都市立芸術大学)
- ◆ P006 明治36年～40年の京都市立美術工芸学校絵画科卒業作品に使用された岩絵具  
◎紀 芝蓮(京都市立芸術大学)、高林弘実(京都市立芸術大学)
- ◆ P007 ガンマ線照射による天然岩絵具への影響に関する研究  
◎松下正和(神戸大学)、天野真志(国立歴史民俗博物館)、内田俊秀(京都造形芸術大学)、  
藤田和久(光産業創成大学院大学)、酒井浩一((株)里灯都)、古田雅一(大阪府立大学)
- ◆ P008 芝居絵屏風の色材分析 ―弘瀬洞意(絵金)と野口左巖(絵金派)の相違―  
◎松島朝秀(高知大学)、高林弘実(京都市立芸術大学)、野角孝一(高知大学)、  
那須 望(高知県立歴史民俗資料館)
- ◆ P009 明治錦絵における変色箇所の色材調査  
◎大和あすか(東京藝術大学)、山口拓海(静岡県東海道広重美術館)、土屋明日香(広重美術館)
- ◆ P010 金沢美術工芸大学所蔵「架鷹図屏風」の絵画材料と絵画技術の研究  
◎荒木恵信(金沢美術工芸大学)、佐藤一郎(金沢美術工芸大学)
- ◆ P011 国立西洋美術館所蔵作品《聖ヤコブ伝》における材料と技法  
◎高嶋美穂(国立西洋美術館)、森 直義(森絵画保存修復工房)、佐藤寛子(森絵画保存修復工房)
- ◆ P012 ベルナルド・ビュッフェ作「シテ島」に用いられた顔料・技法に関する調査  
◎白石明香(東京学芸大学)、福田 誠((株)絵画保存研究所)、大川美香((株)絵画保存研究所)、  
小谷野匡子((株)絵画保存研究所)、新免歳靖(東京学芸大学)、二宮修治(東京学芸大学)
- ◆ P013 西洋中世における青色合成顔料の研究 ―技法書に記された処方の再現を通して―  
◎高橋香里(東京藝術大学)、木島隆康(東京藝術大学)
- ◆ P014 真鍮泥が紙の劣化に及ぼす影響  
◎貴田啓子(東京文化財研究所)、柏谷明美(日本美術院)、稲葉政満(東京藝術大学大学院)、  
早川典子(東京文化財研究所)
- ◆ P015 壁画におけるアズライトの緑色化に関する研究 ―浸漬実験による緑色化過程の考察―  
◎大迫美月(東京藝術大学大学院)、塚田全彦(東京藝術大学大学院)、新免歳靖(東京学芸大学)

- ◆ P016 正倉院・琵琶袋の縹地大唐花文錦に用いられた染料の同定  
◎中村力也(宮内庁正倉院事務所)、鶴 真美(宮内庁正倉院事務所)、田中陽子(宮内庁正倉院事務所)
- ◆ P017 江戸時代後期の唐船反物切本帳にみられる色名と赤色染料  
◎島津美子(国立歴史民俗博物館)
- ◆ P018 化学分析に基づく飴出し法の最適化および伝統的な藍の再現  
◎松原亜実(東京藝術大学)、大和あすか(東京藝術大学大学院)
- ◆ P019 江戸時代末期の平松葛斎所用絵具箱から発見されたアラビアゴムについて  
◎山内 章(桃山学院大学)、木曾太郎((地独)大阪産業技術研究所)、山内朝夫((地独)大阪産業技術研究所)、田中重光((地独)大阪産業技術研究所)
- ◆ P020 膠の調製等に関する研究  
◎宇高健太郎(東京文化財研究所)、早川典子(東京文化財研究所)、藤井佑果(東京文化財研究所)、大場詩野子(東京文化財研究所)、岡部迪子(東京文化財研究所)、柏谷明美(日本美術院)
- ◆ P021 五島列島産マフノリの抽出条件に対する粘度変化  
◎相澤真凜(明治大学大学院)、早川典子(東京文化財研究所)、本多貴之(明治大学)
- ◆ P022 「まめのり」の脂質、タンパク質、糖質成分の反応熱分解 GC/MS による検討  
◎大橋有佳(東京藝術大学/九州国立博物館)、稲葉政満(東京藝術大学)、塚田全彦(東京藝術大学)、早川典子(東京文化財研究所)
- ◆ P023 登録有形文化財「森村橋」に用いられた鉄鋼材およびその塗装歴  
◎中村 舞(東京藝術大学大学院)、崔 静妍(文化財保存計画協会)、桐野文良(東京藝術大学大学院)
- ◆ P024 八王子城出土鉄砲玉に使用された材料の鉛同位体比による推定  
◎三浦麻衣子(帝京大学文化財研究所)、藤澤 明(帝京大学文化財研究所)、金子征史(八王子市教育委員会)、村山 修(八王子市教育委員会)
- ◆ P025 絵絹試料製作と描画実験および絹試料の油脂分定量分析に関する報告  
◎森田早織(東北芸術工科大学)、志村 明(勝山織物(株)絹織製作研究所)、秋本賀子(勝山織物(株)絹織製作研究所)
- ◆ P026 知覧特攻平和会館における近現代紙資料の書誌学的分類と劣化の傾向  
◎坂元恒太(知覧特攻平和会館)、八巻 聡(知覧特攻平和会館)、加藤雅人(東京文化財研究所)、大林賢太郎(京都造形芸術大学)、有吉正明(高知県立紙産業技術センター)、本田光子((特非)文化財保存支援機構)、松尾かをる((特非)文化財保存支援機構)
- ◆ P027 いわゆる「わら半紙」の系譜と物性に関する一考察  
◎磯貝恭平(京都造形芸術大学大学院)、大林賢太郎(京都造形芸術大学)
- ◆ P028 吸水した紙試料の水分特性  
◎林 美木子(東京文化財研究所)、佐野千絵(東京文化財研究所)
- ◆ P029 微細セルロースファイバー塗工による脆弱化した経年紙資料の強化処理  
◎田中祐輝(東京農工大学)、岡山隆之(東京農工大学)、小瀬亮太(東京農工大学)、関 正純(廣瀬製紙(株))、園田直子(国立民族学博物館)
- ◆ P030 近赤外ハイパースペクトラルイメージング法による陶器上の接着剤と印刷物上のニス分布の測定  
◎菅原 滋(科学警察研究所)、杉崎佐保恵(福島県立博物館)、中山芳彦(アオイ電子(株))、谷口秀哉(アオイ電子(株))、石丸伊知郎(香川大学)
- ◆ P031 三次元計測技術を用いた金銅兄弟仏の調査研究  
◎岡本篤志(大手前大学史学研究所)、杉崎貴英(帝塚山大学)
- ◆ P032 北村四海《安田善次郎翁》像についての折尺を使用した各部計測に関しての数値と保存状態について  
◎保坂涼子(武蔵野美術大学)

- ◆ P033 奈良県内の仏像におけるデジタル写真測量の実践と評価  
◎山田 修(東京藝術大学大学院)、鏡山智子(奈良県教育委員会)、神田雅章(龍谷大学)
- ◆ P034 肌裏打ち作業における三次元動作解析を利用した道具の軌跡検証  
◎岡 岩太郎((株) 岡墨光堂)、後藤彰彦(大阪産業大学)、高井由佳(大阪産業大学)、清井信吾(大阪産業大学)
- ◆ P035 屏風装の紙蝶番の擦れを軽減させる施工方法の提案  
◎瀬戸口 啓(文化財修理保存サポート)
- ◆ P036 ナショナル・ギャラリー・オブ・ビクトリア所蔵 佐々木泉玄筆『般若図』(絹本着色 掛軸装) 修復事例報告  
◎小田桃子(東京文化財研究所)、元 喜載(東京文化財研究所)、加藤雅人(東京文化財研究所)、君嶋隆幸((株) 修護)、白井啓太((株) 修護)
- ◆ P037 大量資料の手繕いによる効率的な補修と精度向上 一常磐津節正本の修理を通して—  
◎宇野茂男(京都市立芸術大学)
- ◆ P038 起こし絵図の修理事例 重要文化財大工頭中井家関係資料より  
◎佐味義之((株) 坂田墨珠堂)、清水千尋((株) 坂田墨珠堂)
- ◆ P039 文化財保存修復に用いられる促進劣化試験後のバインダー17の構造解析  
◎渡邊祐利乃(明治大学大学院)、本多貴之(明治大学)
- ◆ P040 有機溶媒を含んだゲルの文化財クリーニングへの適用  
◎藤井佑果(東京文化財研究所)、早川典子(東京文化財研究所)、山本記子(国宝修理装演師連盟)、佐野千絵(東京文化財研究所)
- ◆ P041 日本の油彩画修復における強化ワックスの使用調査とその再修復のための基礎研究  
◎國方沙希(東京藝術大学大学院)、木島隆康(東京藝術大学)
- ◆ P042 岸田劉生油彩画三作品の修復報告 一日本近代美術におけるワニス洗浄の考察—  
◎土師 広(土師絵画工房)
- ◆ P043 アクリル画表面を覆う粘稠性汚れ物質に対するクリーニング手法の検討  
◎片桐海香子(東洋美術学校)、眞田 彩(東洋美術学校)、小野慎之介(東洋美術学校)、松田泰典(東洋美術学校)
- ◆ P044 長期間巻いて保管された大型現代絵画の変形是正及び木枠作成 一今井俊満《ヴェネチアに捧ぐ 波濤図》の事例—  
◎相澤邦彦(兵庫県立美術館)
- ◆ P045 現代美術作品における絵具層表層の析出物に対する処置方法の検討 一白髪一雄作品の事例報告—  
◎井上佳那子(兵庫県立美術館)、相澤邦彦(兵庫県立美術館)、塚田全彦(東京藝術大学大学院)
- ◆ P046 熱膨張を利用した金属製釘抜き手法の検討  
◎大西智洋(大西漆芸修復スタジオ)、松井敏也(筑波大学)
- ◆ P047 琉球漆器 朱漆樓閣山水人物箔絵盆の科学的調査  
◎山府木 碧(東京文化財研究所)、倉島玲央(東京文化財研究所)、犬塚将英(東京文化財研究所)、早川泰弘(東京文化財研究所)、小林公治(東京文化財研究所)
- ◆ P048 牡丹紋散松唐草蒔絵提重(天璋院篤姫雛道具・徳川記念財団所蔵) の保存修復と分析  
◎小池富雄(鶴見大学)、渡邊裕香(鶴見大学大学院)、野口明日香(鶴見大学大学院)
- ◆ P049 昌伝庵蔵 木造伝大日如来坐像 修理報告  
◎渡邊真吾(東北古典彫刻修復研究所)、牧野隆夫(東北古典彫刻修復研究所)、石井智也(東北古典彫刻修復研究所)、門叶冬樹(山形大学高感度加速器質量分析センター)、小林 啓(九州歴史資料館)



- ◆ P050 木造彫刻における虫損部充填材の研究 —個人蔵狛犬・獅子の修復事例報告から—  
◎藤曲隆哉(東京藝術大学大学院)、小林百代(東京藝術大学大学院)、朱 若麟(東京藝術大学大学院)、  
中村美緒(東京藝術大学大学院)
- ◆ P051 大型石造品を対象とした超微細気泡を用いた洗浄  
◎山田卓司((公財)元興寺文化財研究所)、雨森久晃((公財)元興寺文化財研究所)、  
金山正子((公財)元興寺文化財研究所)、大平 猛(東京大学物性研究所)
- ◆ P052 陶器修復に使用される接着方法に関する調査研究  
◎張 立(東京藝術大学)、北野珠子(東京藝術大学)、石原道知(東京藝術大学)
- ◆ P053 アガロースゲルを利用した写真(鶏卵紙)への処置  
◎白岩洋子(白岩修復工房)、山口孝子(東京都写真美術館)
- ◆ P054 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおける古王国マスタバ出土壁画Ini-Sneferu-Ishtef  
の保存修復措置  
◎谷口 陽子(筑波大学)、増田久美(増田絵画修復工房)、成田朱美(愛知県立芸術大学)、  
古賀路子(保存修復専門家)、西坂朗子(東日本国際大学)、  
マンスール サイエド(大エジプト博物館保存修復センター)、  
シェハタ ムスタファ(大エジプト博物館保存修復センター)、  
カマル フセイン(大エジプト博物館保存修復センター)
- ◆ P055 大エジプト博物館合同保存修復プロジェクトにおけるツタンカーメンの服飾品の保存と技法分析  
◎柴田みな(建築専門家)、石井美恵(佐賀大学)、横山 翠(NHK文化センターさいたま)、  
イマーン ナガティー(大エジプト博物館保存修復センター)、  
モハメッド アヤド(大エジプト博物館保存修復センター)、  
ナグムエルディーニ ハムザ(大エジプト博物館保存修復センター)、  
フセイン カマル(大エジプト博物館保存修復センター)
- ◆ P056 コンスエムヘヴ墓壁画の保存修復に向けた事前調査研究  
◎前川佳文(東京文化財研究所)、ダニエラ・マーフィー(文化協会バステイオーニ)、  
ステファアーニア・フランチェスキーニ(文化協会バステイオーニ)、近藤二郎(早稲田大学)、  
河合 望(金沢大学)
- ◆ P057 インド ラダック地方アルチチョスコル寺三層堂壁画 "般若波羅蜜仏母" の表現について  
—井上隆雄写真資料のアーカイブ実践研究の活用の可能性—  
◎正垣雅子(奈良芸術短期大学)、山下晃平(京都市立芸術大学)、加須屋 誠(京都市立芸術大学)、  
加須屋明子(京都市立芸術大学)
- ◆ P058 ミャンマー・バガン考古遺跡群における壁画保存修復に向けた調査研究  
—バガン王朝期と復興期における壁画の比較研究—  
◎嶋原由美(東京文化財研究所)、前川佳文(東京文化財研究所)、  
チー リン(ミャンマー連邦共和国 宗教文化省 考古国立博物館局)
- ◆ P059 メス・アイナック遺跡出土品修復事業 調査修復報告  
◎木島隆康(東京藝術大学)、日高 翠(東京藝術大学)、安田真実子(東京藝術大学)、  
高橋香里(東京藝術大学)、鈴木敦夫(東京藝術大学)、伊能朝陽(東京藝術大学)、  
GHAFARI Islamuddin (National Museum of Afghanistan)、  
HANIFI M. Ghufraan (National Museum of Afghanistan)、  
HAKIMZADA Abdullah (National Museum of Afghanistan)、COLOMBO Fabio (保存修復家)
- ◆ P060 ヨルダンハシュミテ王国ウムカイス遺跡の西円形劇場修復調査報告  
◎松本 健(国士舘大学イラク古代文化研究所)、小野 勇(国士舘大学)、  
西浦忠輝(国士舘大学イラク古代文化研究所)



- ◆ P061 キルギス共和国アイグルジャル3遺跡出土銅合金製資料に用いられた材料とその流通  
 ◎藤澤 明(帝京大学文化財研究所)、久米正吾(東京藝術大学)、  
 アイダ・アブディカノワ(中央アジア・アメリカ大学)、クンボルト・アクマトフ(キルギス・トルコ マナス大学)、  
 オロズベク・ソルトバエフ(キルギス国立大学)、クバトベク・タバルディエフ(キルギス・トルコ マナス大学)

**第2日目 6月23日(日)**

- ◇ P062 関東甲信越地域における文化財防災ネットワークの構築に向けた取り組み  
 ◎和田 浩(東京国立博物館)、六人部克典(東京国立博物館)、黄川田 翔(東京国立博物館)
- ◇ P063 津波に被災した掛軸「切り絵曼荼羅」の応急修理における一考察  
 ◎大山龍顕(東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、石森彦一(大原浜行政区)、  
 戸邊優美(埼玉県立歴史と民俗の博物館)
- ◇ P064 3D 技術を活用した被爆資料の複製について  
 ◎那須川善男((株) 京都科学)、和久田優子((株) 京都科学)、佐藤規代美(広島平和記念資料館)
- ◇ P065 3D スキャナーによる判読困難な津波碑の文字情報取得の可能性  
 ◎和高智美((同) 文化創造巧芸)、日高真吾(国立民族学博物館)、河村友佳子(国立民族学博物館)、  
 橋本沙知(国立民族学博物館)
- ◇ P066 大阪府北部を震源とする地震による国立民族学博物館の展示場と図書室の被害と対応について  
 ◎日高真吾(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、末森 薫(国立民族学博物館)、  
 河村友佳子(国立民族学博物館)、橋本沙知(国立民族学博物館)、西澤昌樹(国立民族学博物館)、  
 小関万緒(国立民族学博物館)、石田糸絵(国立民族学博物館)
- ◇ P067 大阪府北部を震源とする地震による国立民族学博物館の収蔵庫の被害と対応について  
 ◎園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、末森 薫(国立民族学博物館)、  
 河村友佳子(国立民族学博物館)、橋本沙知(国立民族学博物館)、西澤昌樹(国立民族学博物館)、  
 小関万緒(国立民族学博物館)、石田糸絵(国立民族学博物館)、和高智美((同) 文化創造巧芸)
- ◇ P068 西日本豪雨災害により被災した掛軸類の保全に関する研究  
 ◎安田容子(東北大学災害科学国際研究所)、西向宏介(広島県立文書館)、下向井祐子(広島県立文書館)
- ◇ P069 西日本豪雨で水損被害を受けた文書資料乾燥法の検討  
 ー広島県における大量の紙資料乾燥法の実践事例ー  
 ◎天野真志(国立歴史民俗博物館)、吉川圭太(神戸大学大学院)、加藤明恵(神戸大学大学院)、  
 西向宏介(広島県立文書館)、下向井祐子(広島県立文書館)
- ◇ P070 被災した朝鮮王朝遺産の保護 ～太祖(李成桂) 御真影の模写を通じた考察  
 ◎松田泰典(東洋美術学校)、金 雪花(東洋美術学校)、小野慎之介(東洋美術学校)
- ◇ P071 文化財活用センターの設立と保存担当部門の役割について  
 ◎吉田直人(国立文化財機構文化財活用センター)、間瀬 創(国立文化財機構文化財活用センター)、  
 小林 牧(国立文化財機構文化財活用センター)、旭 充(国立文化財機構文化財活用センター)
- ◇ P072 国立民族学博物館における共同利用型科学分析室の活動について  
 ◎橋本沙知(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、  
 河村友佳子(国立民族学博物館)、末森 薫(国立民族学博物館)、西澤昌樹(国立民族学博物館)
- ◇ P073 地域における仏像文化財を中心とした総合的な文化財保護と活用の取り組みについて  
 ◎岡田 靖((一社) 木文研)、足立取一((一社) 木文研)、石井紀子(白鷹町教育委員会)

- ◇ P074 「修復のお仕事展」10年間の活動報告 —文化財保存修復各分野の普及と連携への取り組み—  
◎三浦功美子(伝世舎)、嶋根隆一(伝世舎)、石原道知(武蔵野文化財修復研究所)、  
山崎真紀子(染織保存)、武田恵理(文化財保存修復スタジオ)、中右恵理子(絵画保存修復)
- ◇ P075 伝統技術を用いて製作された道具・材料類の現状  
◎北村 繁(漆芸家)、上窪良二((一社) 伝統技術伝承者協会)、大菅 直((株) 光影堂)、  
東野鈴奈((株) 光影堂)、崔 鍊秀((有) 黒田工房)、松田浩佑((有) 松田)
- ◇ P076 山田宗美の鉄打ち出し技法の再現研究  
◎相原健作(東京藝術大学)
- ◇ P077 古代彫刻制作における「模造」に関する考察  
—唐招提寺伝衆宝王菩薩立像と香川県正花寺菩薩立像の3D データの比較を通して—  
◎宮木菜月(木造彫刻保存修復)、山田 修(東京藝術大学)
- ◇ P078 龍澤山善寶寺五百羅漢修復プロジェクトにおける教育的取り組みと効果について  
◎柿田喜則(東北芸術工科大学)、笹岡直美(東北芸術工科大学)、米村祥央(東北芸術工科大学)、  
澤田正昭(東北芸術工科大学)、井戸博章(東北芸術工科大学)
- ◇ P079 木彫彩色像のカール状剥離に関する基礎研究 —善寶寺五百羅漢像を通じて—  
◎齋藤 栞(東北芸術工科大学)、米村祥央(東北芸術工科大学)、柿田喜則(東北芸術工科大学)、  
笹岡直美(東北芸術工科大学)、井戸博章(東北芸術工科大学)
- ◇ P080 東京藝術大学大学美術館所蔵『梅波文螺鈿合子』の非破壊分析及び復元への応用  
◎馬 明新(東京藝術大学)、奥窪聖美(東京藝術大学)
- ◇ P081 洋風画家たちの求めた「鮮やかな青」—秋田蘭画の復元模写から—  
◎佐々木良子(嵯峨美術大学)、稲葉月乃(嵯峨美術大学)、仲 政明(嵯峨美術大学)
- ◇ P082 ヤン・ファン・エイクの油彩技法 —《アルノルフィーニ夫妻像》を模写して—  
◎橋口由依(東京藝術大学)、木島隆康(東京藝術大学)
- ◇ P083 ラファエロ・サンティの油彩画技法研究 —『聖母子と幼き聖ヨハネ』の模写を通して—  
◎武谷有桂(東京藝術大学)、木島隆康(東京藝術大学)
- ◇ P084 「長篠合戦図屏風」想定完成品制作における合戦図の色パターン解析  
◎村岡ゆかり(東京大学史料編纂所)
- ◇ P085 歴史的建造物の内装復元における模写の活用を考察する —旧前田邸本邸を対象として—  
◎福田幸恵(東京藝術大学)、木島隆康(東京藝術大学)
- ◇ P086 迎賓館赤坂離宮天井絵画修復事例報告(36号室)  
◎渡邊郁夫((有) 修復研究所21)、桐生 諭((有) 修復研究所21)、宮田順一((有) 修復研究所21)、  
田中智恵子((有) 修復研究所21)、宮崎安章((有) 修復研究所21)、村山浩規((有) 修復研究所21)、  
有村麻里((有) 修復研究所21)、富山恵介((有) 修復研究所21)
- ◇ P087 日本近代洋風建築における室内装飾としての絵画の保存に関する調査研究  
◎鈴嶋富士子(内閣府迎賓館)、平賀あまな(東京工業大学)
- ◇ P088 共立女子大学所蔵「伝豊臣秀頼所用 紅地練緯地草花露模様肩裾四つ身振袖」の修復・復元  
について  
◎田中淑江(共立女子大学)、後藤純子(共立女子大学)、長谷川紗織(共立女子大学)、  
高橋由子(共立女子大学)、長崎 巖(共立女子大学)
- ◇ P089 上杉神社蔵「紫綾金泥両界曼荼羅図」の綾裂に関する研究  
◎鄭 慧善(東京藝術大学)、荒井 経(東京藝術大学)、大和あすか(東京藝術大学)、  
横山 圭((株) ケイズデザインラボ)
- ◇ P090 音響彫刻の保存と活用に関する研究  
◎安田真実子(東京藝術大学)、古川 聖(東京藝術大学)、三枝一将(東京藝術大学)、  
桐野文良(東京藝術大学)

- ◇ P091 現代における美術作品保存の在り方 ―物質と行為を両立し " 事実 " の保存へ―  
◎松永亮太(東京藝術大学大学院)、木島隆康(東京藝術大学)
- ◇ P092 近世大名墓における副葬品としての香道具の調査 ―島原藩主松平忠雄の例―  
◎高橋佳子(豊橋技術科学大学)
- ◇ P093 ワンボックスタイプ商用バン用防振の開発について  
―エアサスペンション無搭載車で安全な文化財輸送をめざして―  
◎雨森久晃((公財)元興寺文化財研究所)、塚本敏夫((公財)元興寺文化財研究所)、  
滝沢英明((株)守谷商會)、横尾淳一((株)エーエス)
- ◇ P094 大量のガラス乾板の輸送事例  
―重要文化財 琉球芸術調査写真のうちガラス乾板の保存修理事業から―  
◎池田和彦((株)修護)、森 達也(沖縄県立芸術大学)、川島祥子(沖縄県立芸術大学)、  
堀まなみ((株)修護)、宍戸亮介(日本通運(株)関東美術品支店)
- ◇ P095 夜間開館開始にともなう昆虫類の侵入調査について  
◎秋山純子(九州国立博物館)、山崎久美子(環境文化創造研究所)、石橋陽見子(環境文化創造研究所)、  
渡辺祐基(九州国立博物館)、富松志帆(九州国立博物館)、松尾実香(九州国立博物館)、  
川越和四(環境文化創造研究所)、木川りか(九州国立博物館)
- ◇ P096 ガラス外壁を有する博物館建造物の衝突野鳥の対策:  
建物の俯瞰的外観の調査と照明・音声を利用した対策について  
◎木川りか(九州国立博物館)、秋山純子(九州国立博物館)、渡辺祐基(九州国立博物館)、  
富松志帆(九州国立博物館)、松尾実香(九州国立博物館)、岡部海都((一財)九州環境管理協会)、  
柿本大典((一財)九州環境管理協会)、大城戸博文((一財)九州環境管理協会)
- ◇ P097 小規模な文化財保管施設における文化財の保管に適した空間の創出と維持  
◎魚島純一(奈良大学)
- ◇ P098 寒冷地におけるアイヌ民族資料の仮保管環境とその安定化  
―廃校利用に伴う保管環境整備の事例を中心として―  
◎大江克己(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、赤田昌倫(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、  
中井貴規(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、霜村紀子(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、  
八幡巴絵(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、竹内隼人(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、  
山口翔太郎(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、佐々木史郎(国立アイヌ民族博物館設立準備室)、  
内田祐一(文化庁)
- ◇ P099 オランダにおける資料管理・収蔵施設の動向 ―持続可能な共有型収蔵施設の建設―  
◎末森 薫(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)
- ◇ P100 新築博物館の収蔵庫における有害ガスの濃度推移  
◎田井東浩平(高知県立高知城歴史博物館)、山崎正彦(光明理化学工業(株))
- ◇ P101 新規独立展示ケースの環境対策について ―熊本博物館改修時の取り組み―  
◎甲斐由香里(熊本博物館)、高橋浩一郎((株)乃村工藝社)、梅津拓己((株)オカムラ)、  
佐藤瑠璃((株)オカムラ)、中村 寛((株)オカムラ)
- ◇ P102 考古系博物館における独立型展示ケースの空気質改善の試み  
◎河崎衣美(奈良県立橿原考古学研究所)、奥山誠義(奈良県立橿原考古学研究所)、  
勝川若奈(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)、北井利幸(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)、  
吉村和昭(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)、川添勝司((株)熊平製作所)、松井敏也(筑波大学)
- ◇ P103 DNPH-HPLC 法を用いた各アルデヒドの濃度推移と検知管の相関  
◎中村麻里(田川市石炭・歴史博物館)、山崎正彦(光明理化学工業(株))

- ◇ P104 個別の文化財に適した収蔵什器の設計検討に関する報告  
—名古屋城旧本丸御殿障壁画を事例として—  
◎小林宜文((株)丹青研究所)、植松みさと((株)丹青研究所)、一ノ瀬裕行((株)丹青研究所)、  
小西恒典(名古屋城総合事務所)、近藤将人(名古屋城総合事務所)、蜷川龍巳(名古屋城総合事務所)、  
倉持昌幸((株)丹青社)、岡本真一((株)クマヒラ)
- ◇ P105 桐箱やキリ材からの有機酸の放散と金属に及ぼす影響  
◎古田嶋智子(東京文化財研究所)、犬塚将英(東京文化財研究所)
- ◇ P106 有機酸発生源探索のための簡易調査法の試案  
◎佐野千絵(東京文化財研究所)、呂 俊民((株)SOY-TEC)、吉田直人(国立文化財機構文化財活用センター)
- ◇ P107 LED光源による韓国伝統の顔料の変色  
◎姜 大一(韓国傳統文化大學校)、李 華樹(忠北大學校)、柳 秀始(韓国傳統文化大學校)、  
孫 柔羅(韓国傳統文化大學校)
- ◇ P108 太陽光を利用した高温処理システムの処理条件の創出に向けて—47.5°C繰り返し高温処理実験—  
◎河村友佳子(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、日高真吾(国立民族学博物館)、  
末森 薫(国立民族学博物館)、橋本沙知(国立民族学博物館)、和高智美((同)文化創造巧芸)、  
川越和四(環境文化創造研究所)、富岡康浩(イカリ消毒(株))
- ◇ P109 湿度制御した温風処理による甲虫類の駆除—社寺建築における効果の検証・続報—  
◎藤井義久(京都大学)、原田正彦((公財)日光社寺文化財保存会)、北原博幸(トータルシステム研究所)、  
藤原裕子(京都大学)、木川りか(九州国立博物館)、佐藤嘉則(東京文化財研究所)、  
小峰幸夫(東京文化財研究所)、犬塚将英(東京文化財研究所)、古田嶋智子(東京文化財研究所)、  
日高真吾(国立民族学博物館)、齊藤明子(千葉県立中央博物館)、  
福岡 憲((財)文化財建造物保存技術協会)
- ◇ P110 湿度制御温風処理における殺虫効果の検証  
◎小峰幸夫(東京文化財研究所)、佐藤嘉則(東京文化財研究所)、原田正彦((公財)日光社寺文化財保存会)、  
北原博幸(トータルシステム研究所)、木川りか(九州国立博物館)、藤井義久(京都大学)
- ◇ P111 高松塚・キトラ両古墳壁画の微生物汚れを除去する酵素  
◎佐藤嘉則(東京文化財研究所)、木川りか(九州国立博物館)、貴田啓子(東京芸術大学)、  
川野邊 渉(東京文化財研究所)、早川典子(東京文化財研究所)
- ◇ P112 装飾古墳壁画の自然環境下における劣化に関する研究—太子古墳の調査を通して—  
◎伊能朝陽(東京芸術大学)、木島隆康(東京芸術大学)
- ◇ P113 装飾古墳かんぶり穴横穴墓群11号墓壁画の実測と壁画の内容に関する考察  
◎山崎頌平(東京芸術大学)、木島隆康(東京芸術大学)
- ◇ P114 石切場の劣化と塩類風化—鋸山 岩舞台の事例—  
◎星野玲子(鶴見大学)
- ◇ P115 層状剥離を起こさない含浸型岩石保護剤の検討  
◎佐野勝彦((株)ディ・アンド・デイ)、谷口陽子(筑波大学)、小泉圭吾(大阪大学)、渡邊晋生(三重大学)、  
伊庭千恵美(京都大学)、朴 春澤((株)ハイテック)
- ◇ P116 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園における景石の保存修復について  
◎加藤友規(植彌加藤造園(株)／京都造形芸術大学)、吉川大輔(植彌加藤造園(株))、  
小椋菜美(植彌加藤造園(株))、池田裕英(奈良市教育委員会)、吉村龍二((株)環境事業計画研究所)
- ◇ P117 損傷した固着文書の修復における剥離作業効率化の試み  
◎小野慎之介(東洋美術学校)、飯島実奈美(東洋美術学校)、水落貴志(東洋美術学校)、  
松田泰典(東洋美術学校)

- ◇ P118 ケモメトリックスを用いたマンガ原画の新しい健康診断法  
◎小野慎之介(東洋美術学校)、大石 卓(横手市増田まんが美術館)、  
安田一平(横手市増田まんが美術館)、石田実奈(横手市増田まんが美術館)、船津実里(東洋美術学校)、  
水落貴志(東洋美術学校)、松田泰典(東洋美術学校)
- ◇ P119 文化財の修復を目標とした古代の金属材料ろう付加工技術の再現と冶金的解析  
◎山花京子(東海大学)、宮沢靖幸(東海大学)、佐藤穂波(東海大学)
- ◇ P120 コラーゲンマーカープепチドを用いた準非破壊皮革動物種判定法の開発  
◎熊澤雄基((株)ニッピバイオマトリックス研究所)、服部俊治((株)ニッピバイオマトリックス研究所)、  
多賀祐喜((株)ニッピバイオマトリックス研究所)
- ◇ P121 大和大宇陀・史跡森野旧薬園所蔵の古石薬資料の復元  
◎高橋京子(大阪大学共創機構/総合学術博物館/大学院薬学研究科)、  
高浦佳代子(大阪大学総合学術博物館)、小栗一輝(大阪大学大学院)、  
植田直見((公財)元興寺文化財研究所)、雨森久晃((公財)元興寺文化財研究所)
- ◇ P122 緒方洪庵の薬箱由来薬物「依」「蘭苔」の特性解明と保存研究  
◎高浦佳代子(大阪大学総合学術博物館/大学院薬学研究科)、  
高橋京子(大阪大学共創機構/総合学術博物館/大学院薬学研究科)、國見依利佳(大阪大学)、  
植田直見((公財)元興寺文化財研究所)、雨森久晃((公財)元興寺文化財研究所)

## 第41回大会特別ポスターセッション

- 特1 帝京大学文化財研究所の活動紹介  
帝京大学文化財研究所
- 特2 帝京大学文学部史学科 美術史・文化遺産コースにおける実践的授業の取り組み  
帝京大学文学部史学科、帝京大学文化財研究所
- 特3 東京都埋蔵文化財センターの事業 ～その保存に関する歩みと今後～  
(公財)東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター
- 特4 災害対策調査部会の活動について —2018年度報告  
災害対策調査部会

### 第41回大会プログラム作成委員会

委員長：日高真吾(国立民族学博物館)

副委員長：藤澤 明(帝京大学)

委員：相澤邦彦(金沢21世紀美術館)/荒井 経(東京藝術大学)/大西智洋(大西漆芸修復スタジオ)/  
加藤和歳(九州歴史資料館)/島津美子(国立歴史民俗博物館)/中村力也(宮内庁正倉院事務所)/  
間瀬 創(国立文化財機構)/和田 浩(東京国立博物館)